出力情報名（出力情報コード）			ブッキング一覧照会情報（荷受地情報）（ＳＡＴ１１５）																		
項番	欄	項目名	属性	桁	繰1	繰2	条件													コード	出力条件／形式
1		出力共通項目	an	398			M														メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・積載予定船舶コード　９桁 ・積出港コード　５桁 ・荷受地コード　５桁 ・航海番号　１０桁 ・船会社コード　４桁
2		処理結果コード	an	75			M													処理結果コード	システムで判定された処理結果コードを出力
3		照会種別コード	an	1			M														Ｂ：荷受地情報の照会
4		積載予定船舶コード	an	9			M													コールサイン	
5		積載予定船舶名	an	35			M														積載予定船舶コードに対して船舶ＤＢに登録されている船舶名を出力
6		積出港コード	an	5			M													国連ＬＯＣＯＤＥ	
7		荷受地コード	an	5			M													国連ＬＯＣＯＤＥ	
8		航海番号	an	10			M														
9		船会社コード	an	4			M													ＮＡＣＣＳ用船会社コード	入力がない場合は入力者の利用者コードに対してシステムに登録されている船会社コードを出力
10		船積年月日	n	8			C														入力された積載予定船舶コード、積出港コード及び航海番号に対する船積管理ＤＢに登録されている船積年月日を出力
11	60	船卸港コード	an	5	2		C													国連ＬＯＣＯＤＥ	ブッキング情報ＤＢまたはブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている船卸港コードを出力
12	＊	ブッキング番号	an	16			M														ブッキング情報ＤＢまたはブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されているブッキング番号を出力
13	＊	コンテナ本数	n	3			M														ブッキング番号に関連付けられているコンテナ番号の合計本数を出力
14	＊	ブッキング本数	n	3			C														ブッキング情報ＤＢが存在する場合は、ブッキング情報ＤＢに登録されているブッキング本数を出力
15	＊	コンテナ番号	an	12			C														ブッキング・コンテナ情報ＤＢが存在する場合は、ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されているコンテナ番号を出力
16	＊	空コンテナ引渡年月日	n	8				C													ブッキング・コンテナ情報ＤＢが存在する場合は、ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている空コンテナ引渡年月日を出力
17	＊	空コンテナ引渡時刻	n	4				C													ブッキング・コンテナ情報ＤＢが存在する場合は、ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている空コンテナ引渡時刻を出力
18	＊	ＣＹ搬入予定年月日	n	8				C													ブッキング・コンテナ情報ＤＢが存在する場合は、荷受地に対するＣＹ搬入予定年月日をブッキング・コンテナ情報ＤＢより出力
19	＊	ＣＹ搬入年月日	n	8				C													コンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在する場合は、荷受地に対するＣＹ搬入年月日をコンテナ情報ＤＢより出力
20	＊	ＣＹ搬入時刻	n	4				C													コンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在する場合は、荷受地に対するＣＹ搬入時刻をコンテナ情報ＤＢより出力
21	＊	ＡＣＬ登録済識別	an	1				C													ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている船会社コード、積載予定船舶コード、積出港コード、航海番号及びブッキング番号に対して船積確認情報ＤＢが存在する場合は、「Ｙ」を出力
22	＊	船積可能識別	an	1				C													当該コンテナ番号に対するコンテナ状況を以下のコードで出力 Ｌ：船積情報登録（船積処理）済である Ｐ：全ての貨物が輸出許可済（積戻し許可済含む。）、仮陸揚貨物である Ｍ：ＣＹＣ業務により、マニュアル輸出許可済の旨が登録されている Ｅ：空コンテナである △：上記以外である